令和９年度

入学者選抜実施要項

学校法人 聖園学園

聖園学園短期大学

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

― 聖 園 が 求 め る 学 生 像 ―

キリスト教の精神に基づき、社会に貢献する保育者を養成するという
本学の使命のもとに、次のような資質・能力を備えた人物を求めている。

1 豊かな人間性と生命を尊重する気持ちを持ち、
自分と同じように他者を大切にして社会の人々の幸福に寄与できる人

【豊かな人間性、生命の尊重、隣人愛、社会貢献】

2 子どもに関わることに喜びと使命感を持ち、入学後も主体的に
保育者になるために必要な資質・能力を高めようと努力する人

【子どもに関わる喜びと使命感、主体性、学びの精神】

3 入学後の学びの基盤となる基本的な知識及び技能を身につけている人

【基本的な知識及び技能】

4 自分の持つ知識や技能を活用して課題について深く考察できると共に、
周囲の人々と協力してその解決のために努力できる人

【課題考察力（思考力・判断力・表現力）、協働力】

〈 目次 〉

募集人員・選抜日程 …… 2
学校推薦型選抜（指定校型・公募型） …… 3
総合型選抜…… 5
一般選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）…… 7
社会人選抜・特別選抜 …… 8
各選抜方法と評価…… 9
入学前教育、学費・納付金 …… 10
高等教育の修学支援新制度／奨学金制度…… 11
入学に関するＱ＆Ａ…… 12
過去３年間の入学試験問題の概要 …… 14
交通案内 …… 15

令和９年度
聖園学園短期大学入学者選抜実施要項

募集人員

保育科　70名	取得可能な免許・資格	幼稚園教諭二種免許状、保育士資格

選抜区分	学校推薦型選抜	総合型選抜	一般選抜	社会人選抜	特別選抜※
人数	55名	5名	10名	若干名	若干名

※特別選抜は聖心の布教姉妹会特別推薦者に対する選抜です。

選抜日程

選抜区分		出願期間	選抜期日	合格発表日	入学手続期間
学校推薦型選抜	指定校推薦型選抜	令和8年11月2日(月) 〜 11月6日(金)必着	令和8年 11月13日(金)	令和8年 12月1日(火)	令和8年12月2日(水) 〜 12月11日(金)必着
	公募推薦型選抜	令和8年11月2日(月) 〜 11月6日(金)必着	令和8年 11月14日(土)	令和8年 12月1日(火)	令和8年12月2日(水) 〜 12月11日(金)必着
総合型選抜	総合型選抜	令和8年9月1日(火) 〜 9月8日(火)必着	【第一次選抜】 書類選考	【第一次選抜】 令和8年 9月18日(金)	令和8年11月5日(木) 〜 11月20日(金)必着
			【本選抜】 令和8年 10月31日(土)	【本選抜】 令和8年 11月4日(水)	
一般選抜	一般選抜Ⅰ期	令和9年1月13日(水) 〜 1月26日(火)必着	令和9年 2月4日(木)	令和9年 2月9日(火)	令和9年2月10日(水) 〜 2月24日(水)必着
	一般選抜Ⅱ期	令和9年2月24日(水) 〜 3月5日(金)必着	令和9年 3月15日(月)	令和9年 3月16日(火)	令和9年3月17日(水) 〜 3月24日(水)必着
社会人選抜	社会人選抜	令和9年2月24日(水) 〜 3月5日(金)必着	令和9年 3月15日(月)	令和9年 3月16日(火)	令和9年3月17日(水) 〜 3月24日(水)必着
特別選抜	聖心の布教姉妹会特別推薦型選抜	聖心の布教姉妹会特別推薦型選抜については 別に定める実施要項に基づいて行う。			

［学校推薦型選抜］

指定校推薦型選抜

❶出願資格

以下の(1)～(3)の要件を全て充たすこと

(1)令和9年3月本学指定の高等学校を卒業見込みの者
(2)本学への進学を第一志望とする者
(3)出身学校長の推薦を受けた者

＊指定人数及び成績基準は、各指定高等学校長に文書で通知する。

❷出願手続

以下の(1)～(6)を出身学校長が取りまとめて、郵送または持参により提出すること

(1)入学願書及び受験票(本学所定の用紙)
※入学検定料振込証明書貼付
(2)検定料30,000円
※同封の振込用紙を使用して、金融機関で手続きをすること
(3)調査書
(4)推薦書(学校長が記載、本学所定の用紙、ホームページから様式をダウンロードして作成することも可)
(5)志望理由書及び活動報告書(本学所定の用紙)
(6)宛名シール

❸出願期間

期間	令和8年11月2日(月)～11月6日(金)必着　(持参の場合、平日9時～17時)

❹選抜日程

期日	令和8年11月13日(金)

❺選抜方法(「評価のしかた」はP.9参照)

①書類審査(入学願書等出願書類、調査書、推薦書、志望理由書及び活動報告書)
②面接(100点、口頭試問20点を含む)

❻合格発表

合否については、本学ホームページに掲載するとともに、出身学校長及び本人宛てに郵送により通知します。なお、本学での掲示による発表は行いません。また、来学・電話等による問い合わせにも応じかねます。

合格発表日	令和8年12月1日(火)

❼入学手続

手続期間内に、入学手続書類の提出及び入学時納付金の振込みをしてください。

手続期間	令和8年12月2日(水)～12月11日(金)必着

公募推薦型選抜

❶出願資格

以下の(1)～(4)の要件を全て充たすこと

(1)次のいずれかに該当する者

①令和9年3月高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者

②高等学校または中等教育学校を卒業した者

③高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月までにこれに該当する見込みの者

(2)本学への進学を第一志望とする者

(3)出身学校長の推薦を受けた者

(4)全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.2以上である者

❷出願手続

以下の(1)～(6)を出身学校長が取りまとめて、郵送または持参により提出すること

(1)入学願書及び受験票(本学所定の用紙)

※入学検定料振込証明書貼付

(2)検定料30,000円

※同封の振込用紙を使用して、金融機関で手続きをすること

(3)調査書

(4)推薦書(学校長が記載、本学所定の用紙、ホームページから様式をダウンロードして作成することも可)

(5)志望理由書及び活動報告書(本学所定の用紙)

(6)宛名シール

❸出願期間

期間	令和8年11月2日(月)～11月6日(金)必着　(持参の場合、平日9時～17時)

❹選抜日程

期日	令和8年11月14日(土)

❺選抜方法(「評価のしかた」はP.9参照)

①書類審査(入学願書等出願書類、調査書、推薦書、志望理由書及び活動報告書)

②小論文(60分、600字)(100点)

③面接(100点)

❻合格発表

合否については、本学ホームページに掲載するとともに、出身学校長及び本人宛てに郵送により通知します。なお、本学での掲示による発表は行いません。また、来学・電話等による問い合わせにも応じかねます。

合格発表日	令和8年12月1日(火)

❼入学手続

手続期間内に、入学手続書類の提出及び入学時納付金の振込みをしてください。

手続期間	令和8年12月2日(水)～12月11日(金)必着

［総合型選抜］

総合型選抜

本学の総合型選抜は、一定の期間をかけて、志願者の学力の3要素を多面的、総合的に評価する選抜方法です。特に重視するのは、将来、保育士や幼稚園教諭、保育教諭等として働くことへの熱意と高校生活等で行った将来の保育者の資質・能力に係わる主体的な活動です。

全体の学習成績の状況（評定平均値）の基準は設定しませんが、書類審査や課題提出による第一次選抜を行い、その後の本選抜ではプレゼンテーションにより、志願者の大学教育を受けるために必要な意欲及び資質・能力を評価します。なお、第一次選抜の結果、本選抜への出願許可が得られないこともあります。

◎総合型選抜の流れ

①出願　⇒　②第一次選抜　⇒　③第一次選抜結果通知　⇒　④本選抜　⇒　⑤合格発表

❶出願資格

以下の(1)～(4)の要件を全て充たすこと

(1)次のいずれかに該当する者
　①令和9年3月高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者
　②令和9年3月高等学校卒業と同等以上の学力があると見込まれる者
(2)将来保育士や、幼稚園教諭、保育教諭等として働くことを強く希望する者
(3)将来の保育者の資質・能力につながる活動の実績を一つ以上持つ者
　（活動実績の例）
　①教科・科目の学習活動、②「総合的な探究の時間」等における課題研究等の活動、③生徒会活動、④委員会活動、⑤部活動、⑥ボランティア活動、⑦資格・検定等、⑧各種大会、コンクール等、⑨留学・海外経験等、⑩その他の自ら関わってきた諸活動
(4)合格した場合に、本学への入学を確約できる者

❷出願手続

総合型選抜に出願する者は、以下の(1)～(6)を一括して、郵送または持参により提出すること

(1)入学願書及び受験票（本学所定の用紙）
　※入学検定料振込証明書貼付
(2)検定料30,000円　※同封の振込用紙を使用して、金融機関で手続きをすること
(3)調査書　※高等学校卒業程度認定試験合格者は、代わりに「合格成績証明書」を提出のこと
(4)志望理由書及び活動報告書（本学所定の用紙）
(5)課題レポート（本学ホームページから所定の様式をダウンロードして作成）
　［課題］あなたの心に残っている絵本との関わりをとおした幼少期の思い出や体験を書きなさい。
　また、そこから学んだことについて書きなさい。所定の様式に、手書きまたはパソコンにより作成すること。
　※課題レポートの内容については、本選抜における面接において質問する。
(6)宛名シール

❸出願期間

期間	令和8年9月1日（火）～9月8日（火）必着　（持参の場合、平日9時～17時）

❹第一次選抜方法（「評価のしかた」はP.9参照）

①書類審査（入学願書等出願書類、調査書、志望理由書及び活動報告書、課題レポート）

5第一次選抜結果通知

合否については、本学ホームページに掲載するとともに、郵送により通知します。なお、本学での掲示による発表は行いません。また、来学・電話等による問い合わせにも応じかねます。合格者は本選抜を受験することができます。

期日	令和8年9月18日（金）

本選抜

1出願資格

（1）令和9年度入学者選抜総合型選抜に出願し、第一次選抜に合格した者

2出願手続き・出願期間

出願手続きは不要。（第一次選抜合格者に本選抜に必要な事項について郵送により通知）

3本選抜日程

期日	令和8年10月31日（土）

4選抜方法（「評価のしかた」はP.9参照）

①プレゼンテーション（自己アピール）（100点、プレゼンテーション及び面接（課題レポート等提出書類に関する質疑応答を含む））

次の課題について、スピーチ、実技等により10分以内で発表します。

［課題］これまでに学校の内外で取り組んできた得意なことや自慢できることを、将来保育者になった時どのように生かすか具体的に説明してください。

※自己アピールの内容は、学習、研究、委員会活動、部活動、ボランティア活動、地域貢献活動など、得意なことや自慢できることであれば、どんなことでも構いません。

※発表方法は、スピーチのほか、写真や道具で説明したり、その場で実演したりするなどにより説明してください。

5合格発表

合否については、本学ホームページに掲載するとともに、郵送により通知します。なお、本学での掲示による発表は行いません。また、来学・電話等による問い合わせにも応じかねます。

期日	令和8年11月4日（水）

6入学手続

手続期間内に、入学手続書類の提出及び入学時納付金の振込みをしてください。

期間	令和8年11月5日（木）～11月20日（金）必着

［一般選抜］

一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期

❶出願資格

以下の(1)～(3)のいずれかの要件を充たすこと

(1)令和9年3月高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者

(2)高等学校または中等教育学校を卒業した者

(3)高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月までにこれに該当する見込みの者

❷出願手続

以下の(1)～(4)を一括して、郵送または持参により提出すること

(1)入学願書及び受験票(本学所定の用紙)

※入学検定料振込証明書貼付

(2)検定料30,000円

※同封の振込用紙を使用して、金融機関で手続きをすること

(3)調査書

※高等学校卒業程度認定試験合格者は、「合格成績証明書」を提出のこと

※指導要録の保存期間の経過等により調査書を取得できない場合は、「卒業証明書」及び「成績を証明できる書類」(成績証明書、単位取得証明書など)を提出のこと

(4)宛名シール

❸出願期間

区分	一般Ⅰ期	一般Ⅱ期
期間	令和9年1月13日(水)～1月26日(火)必着 (持参の場合、平日9時～17時)	令和9年2月24日(水)～3月5日(金)必着 (持参の場合、平日9時～17時)

❹選抜日程

区分	一般Ⅰ期	一般Ⅱ期
期日	令和9年2月4日(木)	令和9年3月15日(月)

❺選抜方法(「評価のしかた」はP.9参照)

①書類審査(入学願書等出願書類、調査書)

②国語(「現代の国語」及び「言語文化」。近代以降の文章。古文、漢文を除く。300字程度の「意見を述べる問題」を含む。)(60分、100点)

③面接(100点)

❻合格発表

合否については、本学ホームページに掲載するとともに、本人宛てに郵送により通知します。なお、本学での掲示による発表は行いません。また、来学・電話等による問い合わせにも応じかねます。

区分	一般Ⅰ期	一般Ⅱ期
合格発表日	令和9年2月9日(火)	令和9年3月16日(火)

❼入学手続

手続期間内に、入学手続書類の提出及び入学時納付金の振込みをしてください。

区分	一般Ⅰ期	一般Ⅱ期
手続期間	令和9年2月10日(水)～2月24日(水)必着	令和9年3月17日(水)～3月24日(水)必着

［社会人選抜］・［特別選抜］

社会人選抜

❶出願資格

入学時に満20歳以上で、次のいずれかの要件を充たすこと
(1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
(2)高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる者

❷出願手続

以下の(1)～(7)を一括して、郵送または持参により提出すること
(1)入学願書及び受験票(本学所定の用紙)
※入学検定料振込証明書貼付
(2)検定料30,000円(同封の振込用紙を使用して、金融機関で手続きをすること)
(3)最終学校の卒業証明書
(4)最終学校の成績証明書(高等学校卒業程度認定試験合格者は、「合格成績証明書」を提出のこと)
(5)履歴書(本学所定の用紙)
(6)志望理由書(本学所定の用紙)
(7)宛名シール

❸出願期間

期間	令和9年2月24日(水)～3月5日(金)必着　(持参の場合、平日9時～17時)

❹選抜日程

期日	令和9年3月15日(月)

❺選抜方法(「評価のしかた」はP.9参照)

①書類審査(入学願書等出願書類、志望理由書)
②小論文(60分、600字)(100点)
③面接(100点)

❻合格発表

合否については、本学ホームページに掲載するとともに、本人宛てに郵送により通知します。なお、本学での掲示による発表は行いません。また、来学・電話等による問い合わせにも応じかねます。

合格発表日	令和9年3月16日(火)

❼入学手続

手続期間内に、入学手続書類の提出及び入学時納付金の振込みをしてください。

手続期間	令和9年3月17日(水)～3月24日(水)必着

聖心の布教姉妹会特別推薦型選抜

「聖心の布教姉妹会特別推薦型選抜」は、本学の母体である聖心の布教姉妹会の推薦を受けた外国籍の者に対して、別に定める実施要項に基づいて行います。

［各選抜方法と評価］

◎選抜方法一覧表

選抜方法	書類審査					面接及び口頭試問（100点）	面接（100点）	小論文（100点）	プレゼンテーション（100点）	国語（100点）
	願書等	調査書	推薦書	志望理由書	活動報告書等					
指定校推薦型選抜	○	○	○	○	○	○				
公募推薦型選抜	○	○	○	○	○		○	○		
総合型選抜（第一次選抜）	○	○		○	○ 課題レポート					
総合型選抜（本選抜）									○※	
一般選抜Ⅰ期、Ⅱ期	○	○					○			○
社会人選抜	○			○			○	○		

※プレゼンテーションに面接が含まれます。

◎各選抜方法における評価のしかた

選抜方法	評価のしかた
書類審査	入学願書等出願書類、調査書、推薦書、志望理由書及び活動報告書は、「学力の3要素※」の観点から、選抜の際の参考資料として、多面的・総合的に活用します。
面接	面接は、以下の質問により、志願者の「学力の3要素」全体に係わる資質・能力及び適性を判断します。 1　本学の入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）に関連する質問 2　調査書、推薦書、志願理由書及び活動報告書のうち、提出指示の書類に関わる質問 3　その他の質問
口頭試問	口頭試問は、保育者としての資質・能力に関わる知識や、さまざまな事象についての考察力、表現力を口頭の形式で問い、保育科の学生として大学教育を受けるために必要な学力を評価します。
小論文	小論文は、学力の3要素のうち、主として、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を次の3つの観点で評価します。 1　表記・表現――――――文章を書くための基本的な知識及び技能を持っていること［知識・技能］ 2　段落及び全体の構成――――自分の意見を筋道を立てて、論理的に述べることができること［思考力・判断力・表現力］ 3　内容――――――――テーマについて、深く考察し、内容豊かに表現できること［思考力・判断力・表現力］
プレゼンテーション	プレゼンテーションは次の方法によって行います。 1　指定された課題に基づき、10分以内のスピーチによるプレゼンテーションを行い、その後、面接（課題レポート等提出書類に関する質疑応答を含む）を行う 2　プレゼンテーションで機器（パソコン等）を使用する場合は原則各自用意すること。なお、用紙等の配布物を使用する場合は、写しを5部準備して当日持参すること プレゼンテーションは、下記の観点で評価します。 【プレゼンテーションの内容】 1　自分の持つ知識や技能を活用して課題について深く考察できる 2　将来、保育者として働くことへの熱意がある 3　高校生活等で行った将来の保育者の資質・能力に関わる主体的な活動である 【プレゼンテーションの方法】 1　声の大きさや間の取り方など聞き取りやすい話し方か 2　立ち方や表情など適切な立ち振る舞いができているか 3　質疑応答への回答は適切であるか
国語	国語は、学力の3要素のうち、主として、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を次の3つの観点で評価します。なお、「意見を述べる問題」の評価のしかたは「小論文」に準じます。 1　基本的な国語の知識や技能 2　文章の論理展開や登場人物の心情などを、記述を基に読み取る力 3　設問内容を的確に捉え、自分の考えを適切に表現する力

※「学力の3要素」とは、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を指します。

［入学前教育］

本学では、入学後の学修の基盤を作るために、入学前教育に力を入れています。全ての選抜区分を通して、入学までの期間に応じ、将来保育者となるための資質・能力の向上を目的とした入学前課題を課します。特に、学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者には、出身高等学校と連携し、各自の学習計画に基づいた課題への取り組みを求めます。

［学費・納付金］

令和9年度 学費その他納付金

（単位：円）

事　　項	1年次			2年次			2年間合計
	入学時納付金（前期含）	後期	計	前期	後期	計	
入学金	280,000	−	280,000	−	−	−	280,000
授業料	330,000	330,000	660,000	330,000	330,000	660,000	1,320,000
設備費	87,000	87,000	174,000	87,000	87,000	174,000	348,000
実験実習費	30,000	30,000	60,000	30,000	30,000	60,000	120,000
積立金	25,000	25,000	50,000	25,000	25,000	50,000	100,000
入学時諸費	7,000	−	7,000	−	−	−	7,000
学生会費	5,000	−	5,000	−	−	−	5,000
同窓会費	10,000	−	10,000	−	−	−	10,000
合　　計	※1　774,000	472,000	1,246,000	472,000	472,000	944,000	2,190,000

※1 入学手続き期間内に全額を納入します。（選抜区分で入学手続き期間が異なります。）
・その他経費として、教科書・教材費等の経費が必要となります。
・所定の手続きを経た入学辞退者については、入学金以外の納付金を返金します。

※2 日本学生支援機構の給付奨学金採用候補者の方には、支援区分に応じて入学時納付金を減免します。

◎納入方法

学費その他納付金は前期（4月）・後期（10月）の2回に分けて納入することになります。
本学から振込用紙を送付しますので、銀行（窓口）から振り込んでください。
※振込用紙は前期4月上旬（対象学生は2年生の学生）・後期10月上旬に送付します。

◎納入期限

［前期］　4月26日（新入生は入学手続き時に徴収済み）
［後期］ 10月26日
※納入期限が銀行休業日の場合は翌営業日を期限とします。
※銀行振込（10万円以上）の際は、本人確認書類をご用意ください。（マイナンバーカード、運転免許証など）

［高等教育の修学支援新制度］

令和2年4月1日に「大学等における修学の支援に関する法律」が施行されたことにより、高等教育の修学支援新制度がスタートしました。このことにより、住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生は、授業料等の減免と奨学金の給付を受けることができます。また、令和6年4月1日より多子世帯（扶養する子供が3人以上いる世帯）の学生に対しても支援を拡大しています。

詳細は、高等学校の担当教員や文部科学省のホームページからご確認ください。

［奨学金制度］

経済的な理由で進学を断念することがないように、本学独自の「聖園学園短期大学奨学金」の給付や日本学生支援機構による奨学金の給付又は貸与をはじめ、いくつかの奨学金制度があります。

これらの奨学金制度は人物・学業ともに優れた学生が対象になります。多くの学生が奨学金を受けながら、勉学に励んでおります。

◎聖園学園短期大学奨学金（遠隔地奨学金・褒賞奨学金）

本学に在学する学生のうち、遠隔地からの入学により修学に困難のある学生及び学業成績等が特に優秀な学生に対して、年度ごとに審査・選考の上、奨学金を給付します。

※遠隔地奨学金は月額20,000円の給付です。『遠隔地からの入学』とは次の計算による距離が60㎞以上の学生です。
（受験時の住居から最寄り駅までの陸路㎞）＋（最寄り駅から秋田駅までの営業㎞）≧60㎞
60㎞以上80㎞未満については選考の上採用、80㎞以上は原則採用です。

※申請及び採用決定は入学後です。

◎日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学金は、経済的理由により修学に困難のある優れた学生に対して、審査・選考の上、給付又は貸与されます。進学予定の場合、高等学校在学中に予約申込みすることもできますので、高等学校の担当教員や日本学生支援機構ホームページからご確認ください。入学してからの申込みもできます。入学後に説明会を行います。新入生の採用決定と奨学金交付は5月及び6月です。

種類		給付	
		自宅	自宅外
給付月額	第Ⅰ区分	38,300 （42,500）	75,800
	第Ⅱ区分	25,600 （28,400）	50,600
	第Ⅲ区分	12,800 （14,200）	25,300
	第Ⅳ区分 （多子世帯に限る）	9,600 （10,700）	19,000

種類		第一種（無利子貸与）		第二種 （有利子貸与）
		自宅	自宅外	
貸与月額	最高月額	53,000	60,000	20,000円から120,000円までの間で10,000円単位で額を選択できます。
	最高月額以外の月額	40,000 30,000 20,000	50,000 30,000 20,000	

※給付：自宅通学の場合、生活保護（扶助の種類は問いません。）を受けている生活維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内の金額となります。

※第一種貸与：給付奨学金を受ける人は、貸与月額が調整（減額・増額）されることがあります。

◎地方公共団体奨学金

都道府県や市町村が、その土地の居住家庭の学生に貸与している奨学金で、貸与額はそれぞれの都道府県や市町村で異なります。

◎交通遺児育英会奨学金

保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害のために働けなくなったりした家庭の学生に対し、貸与されます。

◎あしなが育英会奨学金

保護者等が病気や災害等で死亡したり、著しい後遺障害のために働けなくなったりした家庭の学生に対し、貸与されます。

［入学に関する Q&A］

Q1 **公募推薦型選抜と社会人選抜における「小論文」とはどのような試験ですか。「作文」とはどう違うのですか。**

A1 「作文」はある事柄や体験について感想や思いを述べる文章ですが、「小論文」は与えられたテーマに関する自分の考えや意見を理由や根拠を明確にして論理的に述べる文章です。課題文や資料が提示されている場合は、最初の段階で著者の主張や資料の重要点を要約したうえで、それに対する自分の意見を筋道を立てて説明します。

Q2 **総合型選抜において、第一次選抜の結果、本選抜への出願許可が得られなかった場合、他の選抜区分への出願はできますか。**

A2 できます。総合型選抜の第一次選抜に合格しなかった場合でも、他の選抜区分である、学校推薦型選抜や一般選抜に出願することができます。

Q3 **学校推薦型選抜で不合格になった場合でも、一般選抜を受験することはできますか。**

A3 受験できます。再受験の場合でも、それ以前の入試成績は合否判定には影響しません。

Q4 **一般選抜（Ⅰ期、Ⅱ期）の「国語」に含まれる「意見を述べる問題」とはどのような内容ですか。**

A4 一般選抜の「意見を述べる問題」は大問の中の一題として出題します。文章内容に関わるテーマについて、自分の考えを300字程度で論理的に述べるものです。

Q5 **社会人選抜を受験しようと思い、出身校に証明書発行を依頼したところ、保管年限が経過していて発行できないと言われました。どうすればよいでしょうか。**

A5 保管年限の経過などの理由によって「証明書が発行できない」ことの証明を添付してください。

Q6 **社会人選抜は、高校を卒業し、満20歳以上であれば、だれでも受験できるのですか。**

A6 高校卒業後の進路状況に関わらず受験できます。例えば、高校卒業後に就職したり、大学、短大、専修学校等に進学したが、途中で進路を変更し、新たな道として保育者を目指す人も受験できます。

Q7 **オープンキャンパスに参加できなかったのですが、大学を見学することはできますか。**

A7 できます。職員が学内を案内しますので、見学を希望される場合は、教務課にご連絡ください。

Q8 **入試の問題はどのようにして手に入れられますか。**

A8 各選抜区分の過去入試問題は、次年度の5月末頃に本学で実施する「高等学校連絡懇談会」において、解答や出題の意図等の説明と共に、各高校の先生方に配布いたしますので、在籍高校の先生方を通して、問題や解答を入手できます。高校に保存されていない等の理由で入手できない場合は、高校の先生を通して、本学教務課に請求してください。すでに高校を卒業していたり、社会人の場合は、直接教務課に連絡して相談をしてください。

Q9 **ピアノの経験がないのですが、大丈夫でしょうか。**

A9 入試においては全く問題はありません。合格決定後、入学までの期間に取り組む課題が課されるので、それを練習して最初の授業に臨みます。授業では個々のレベルに合わせた丁寧な個人指導を行っています。

Q10 **他の大学などで修得した単位は読み替えすることができますか。**

A10 修得済みとして認定される科目もありますので、入学後にご相談のうえ、申請してください。

Q11 **合格した場合、どのような手続きが必要ですか。**

A11 手続き期間内に、入学に際し必要な書類の提出と入学金等の納付が必要です。

Q12 **学費の分納や延納はできますか。**

A12 学費の分納や延納は可能です。総務課にご相談ください。

Q13 **高等教育の修学支援新制度について教えてください。**

A13 11ページの記載事項をご覧ください。さらに詳しく知りたい場合は高校の先生に相談したり、文部科学省のホームページ等で確認してください。総務課でも対応できる内容についてはお答えいたします。

入学に関する問い合わせ窓口

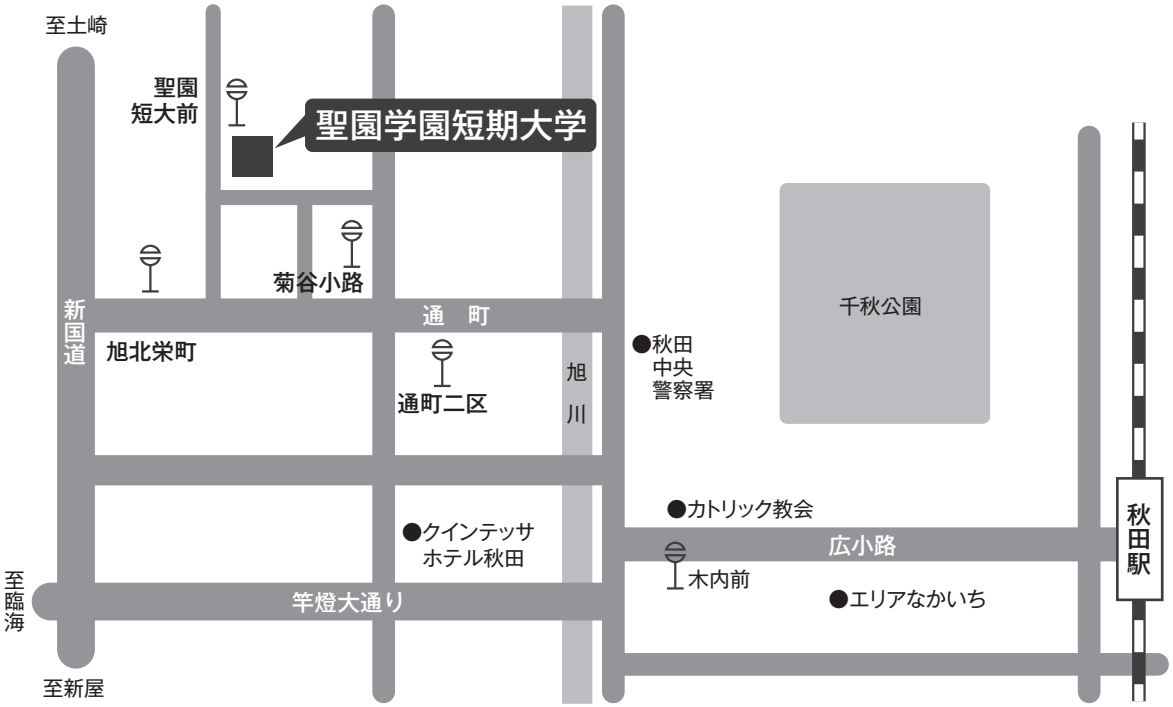
入学に関する問い合わせは、教員、生徒、社会人のどなたにも、担当者が責任を持って対応いたしますので、ご遠慮なくおたずねください。

1　入学者選抜に関して　　TEL　018-862-0337　　聖園学園短期大学　教務課
2　学費その他納付金に関して　　TEL　018-823-1920　　聖園学園短期大学　総務課
3　上記に関するe-mailでの質問　　kyomuka@misono-jc.ac.jp

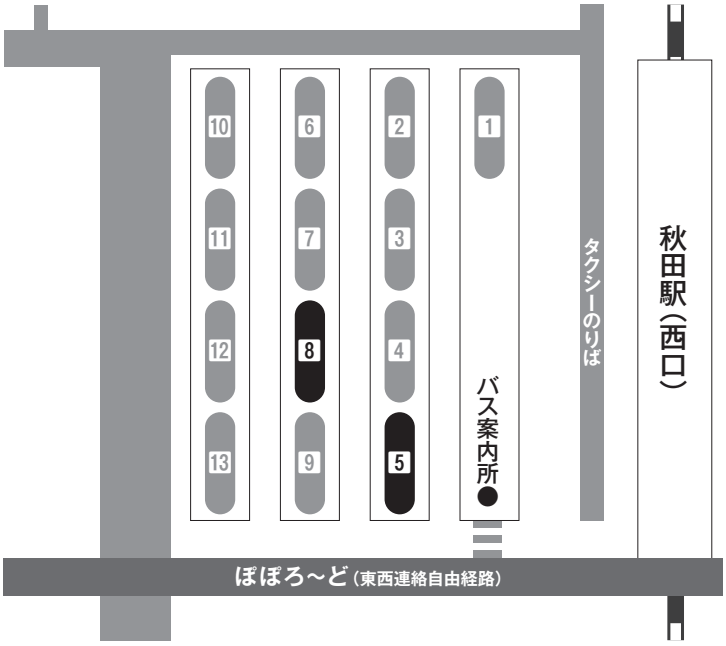
［過去3年間の入学試験問題の概要］

	令和6年度入学者選抜	令和7年度入学者選抜	令和8年度入学者選抜
公募推薦（小論文）	●次の文章は、養老孟司氏と『ケーキの切れない非行少年たち』の著者で児童精神科医の宮口幸治氏との対談記録の一部である。傍線部の宮口氏の意見について、あなたはどのように考えますか。具体的な根拠を挙げて、600字以内で論述しなさい。（60分） 『子どもが心配　人として大事な三つの力』（養老孟司）	●次は、「『なまはげ』が教えてくれる大切なこと」という表題の文章である。この文章にある「なまはげ」が示す「外界との関係の取り方」について、あなたの体験を踏まえて600字以内で論述しなさい。（60分） 『「叱らない」が子どもを苦しめる』（藪下遊、髙坂康雅）	●次の文章は、現在アメリカで活躍している小児精神科医の内田舞氏と感染症疫学者で獣医の塩田佳代子氏の対談の一節である。これを読んであなたの考える「マウントの正体」について600字以内で論述しなさい。（60分） 『仕事をしながら母になる「ひとりじゃないよ」心がラクになる思考のヒント』（内田舞、塩田佳代子）
一般Ⅰ期（国語）	●読解総合問題2題（小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む）（60分） 『宇宙のみなしご』（森絵都）、『大人のための児童文学講座』（ひこ・田中）	●読解総合問題2題（小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む）（60分） 『はなの街オペラ』（森川成美）、『ことば、身体、学び』（為末大、今井むつみ）	●読解総合問題2題（小説と随筆、随筆は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む）（60分） 『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』（ブレイディみかこ）、『新版　思考の整理学』（外山滋比古）
一般Ⅱ期（国語）	●読解総合問題2題（小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む）（60分） 『リボンの男』（山崎ナオコーラ）、『赤ちゃんと脳科学』（小西行郎）	●読解総合問題2題（小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む）（60分） 『気持ちにそぐう言葉たち』（金田一秀穂）、『読む力は生きる力』（脇　明子）	●読解総合問題2題（小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む）（60分） 『青く塗りつぶせ』（阿部夏丸）、『子どもの体験　学びと格差　負の連鎖を断ち切るために』（おおたとしまさ）
社会人Ⅰ期（小論文）	●次の文章は、小児科医で評論家でもある松田道雄氏の『子どものものさし』の一節である。傍線部について、筆者の考えを踏まえて、これまでの経験を振り返りながら、あなたの考えを600字以内で述べなさい。（60分） 『子どものものさし』（松田道雄）	●傍線部の筆者の考えを踏まえて、あなたが今まで身近な大人(親などの家族や保育者、学校の教員など)から受けた「しつけ」を、今はどう考えているかについて、エピソードをもとにしながら600字以内で述べなさい。（60分） 『幼児期―子どもは世界をどうつかむかー』（岡本夏木）	●次の文章は、児童精神科医である佐々木正美氏の『子どもへのまなざし』の一節である。傍線部の筆者の考えを踏まえて、人格形成をする上で乳幼児期が大切であるということについて、あなたの考えを自分の体験をもとにしながら、600字以内で述べなさい。（60分） 『子どもへのまなざし』（佐々木正美）

［交通案内］



バス［秋田中央交通］JR秋田駅から



JR秋田駅西口バスのりば

5番線のりば

◎将軍野線（通町経由）
通町二区下車 徒歩3分

8番線のりば

◎神田旭野線／添川線
菊谷小路下車 徒歩3分

◎泉ハイタウン線
聖園短大前下車 徒歩1分

個人情報の取り扱いについて

入学出願書類等で本学が取得した個人情報については、本学における入学者選抜業務、入学後の学生簿作成・登録業務に使用し、他への情報提供は一切行いません。また提供された個人情報は、本学において厳重に管理します。

聖園学園短期大学
〒010-0911 秋田市保戸野すわ町1-58
［電話］018-823-1920（代表）
［Eメール］kyomuka@misono-jc.ac.jp